

---

---

第6回  
日本在宅救急医学会総会・学術集会

寄付趣意書

2022.6.16

---

---

【後援】

茨城県	
茨城新聞	
珂北歯科医師会	
那珂医師会	
日本慢性期医学協会	
水戸市	
水戸商工会議所	
水戸コンベンション協会	
常陽銀行	

【会期】 2022年9月10日(土)～11日(日)

【会場】 常陽藝文センター(茨城県水戸市)

【第6回日本在宅救急医学会総会・学術集会 会長】

小豆畑丈夫 (あずはたたけお)

(医療法人社団青燈会小豆畑病院)

## ご挨拶

---

謹啓、時下、貴社におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げますこのたび、2022年9月10日（土）・11日（日）の2日間、常陽藝文センター（茨城県水戸市）において第6回日本在宅救急医学会総会を開催させていただくことになりました。過去の本総会はすべて東京都で開催されており、地域開催は初めてとなります。

前身である日本在宅救急研究会は、「在宅医療と救急（病院）医療のスタッフが同じテーブルにつき、本当の良き医療の構築を目指す」を目的に2017年に創立されました。スタッフとは、在宅医療と病院医療に関わるすべての職種を示しています。過去5回の総会において、医師だけではなく、看護師、介護施設責任者、ケア・マネジャー、メディカル・ソーシャルワーカー、薬剤師、救急救命士、生命倫理の専門家など、多様な専門職種の方々に参加していただきました。第6回総会におきましても、目指すところは同様です。それに加えまして、今回は未来の医療を担っていく学生（高校生や大学生）の参加も企画しております。多くの皆様のご参加を心からお願いいたします。

今回のメインテーマは「信念はいらぬ。まず命を救え。」といたしました。これは、アフガニスタンで医療を行ってきた中村哲先生の言葉です。「ここで命を救うために必要なことは、医療よりもきれいな飲み水を確保することだ」と、亡くなるまでに1600本もの井戸を掘ったと言われていました。日本の医療が抱える問題は、新型コロナウイルス感染拡大によって、多様化し、さらにより深刻化してきています。現在、既成の概念や様々な分野意識を超える医療者の態度が求められていると思います。中村先生は、目の前の病める命を救うのが医者の仕事なら、聴診器を捨ててショベルカーに乗ることをいとも簡単に選ばれたのです。この言葉を掲げて、「本当の良き医療」のあり方を模索していこうと思います。

謹白

第6回日本在宅救急医学会総会・学術集会  
会長 小豆畑丈夫

## 開催概要

- 会議名称 第6回日本在宅救急医学会総会・学術集会
- 会期 2022年9月10日(土)～11日(日)
- 会場 常陽藝文センター(茨城)  
〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1-5-18 常陽郷土会館内
- 会長 小豆畑丈夫 (医療法人社団青燈会小豆畑病院 理事長・病院長)
- 副会長 吉田雅博 (国際医療福祉大学消化器外科学教室教授  
国際医療福祉大学市川病院人工透析センター長・一般消外科部長)
- 事務局長 照沼秀也 (医療法人いばらき会 理事長)
- 運営委員 細谷辰之 (福岡県メディカルセンター 医福研主任主席研究員)  
河野大輔 (医療法人青燈会小豆畑病院 救急・総合診療科)  
中村和裕 (医療法人青燈会小豆畑病院 救急・総合診療科)  
飯島みどり (医療法人青燈会小豆畑病院 看護部)
- プログラム委員 櫻井淳 (日本大学病院救命救急センター長)  
中村謙介 (日立総合病院救急集中治療科主任医長・救命救急センター長)  
鈴木健介 (日本体育大学保健医療学部救急医療学科 准教授)  
佐々木淳 (医療法人社団悠翔会 理事長)  
阪本雄一郎 (佐賀大学医学部救急医学講座 教授)  
山岸暁美 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室講師)  
石上雄一郎 (株式会社麻生飯塚病院 連携・緩和ケア科)  
菊池 亮 (ファストドクター株式会社 代表取締役)  
林 康弘 (根室北部消防事務組合 別海消防署)  
川口有美子 (特定非営利活動法人ALS/MNDサポートセンターさくら会副理事長・事務局長)  
紺野昌代 (一般社団法人weighty代表理事重症児デイサービス kokoro)
- テーマ 信念はいらない。まず、命を救え。
- 予定参加者数 300名 (医療関係者、一般、学生)
- 参加費 医師 10,000円/医師以外の医療関係者及び一般の方 5,000円/  
学生 無料/身体的に介助が必要な方の付添者 無料

## 開催概要

### ■ 日程表(予定)

<b>9月10日(土)</b>
会長講演/特別講演/教育講演/シンポジウム/パネルディスカッション 主題演題/一般演題/学術共催セミナー 特別講演： 座長 茨城県医師会長 鈴木邦彦 先生 演者 前日本医師会会長・日本医師会名誉会長 横倉義武 先生
<b>9月11日(日)</b>
特別講演/主題演題/一般演題

### ■ 展示・各種広告・セミナー共催・寄附金を必要とする理由

本学術集会は、参加者 300 名が予定され、会議の準備・運営に関する費用は総額 6,430,000 円が見込まれております。これらの諸経費は、本来は学術集会参加費等によってまかなうべきでは御座いますが、参加者が個人で負担できる金額には限りがございます。従いまして、必要経費の相当額は、諸団体及び諸企業の方々のご援助に頼らざるを得ないのが実情でございます。つきましては、本学術集会の開催趣旨を十分にご理解いただき、展示・各種広告・セミナー共催を賜りますようお願い申し上げます。

### ■ 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて

製薬会社の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄附、交流等の支出に係る情報を、製薬企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、各社が本学術集会に対して行う協賛費用の支払いに関し、各社ウェブサイトで公開されることに同意します。

### ■ 協賛費の取り扱いについて

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。お申込みに際しましては、本学術集会の上記方針に同意いただき、お申込みいただきますようお願い申し上げます。

本学術集会の企業協賛お申込みページにて同意いただいたのちにお申込みを受領いた

しますので、お申込みを受理した時点で上記取扱い規定に同意いただいたものとさせていただきます。

## 収支予算概要

### 《収入》

項目	内 訳	金 額	備 考
I 参加費	300名 10,000×200 5,000×100	<u>2,500,000</u>	
II 機器展示	50,000×6社	<u>300,000</u>	
III 広告掲載料		<u>900,000</u>	
表2	100,000×1社	100,000	
表3	70,000×1社	70,000	
後付1頁	50,000×3社	150,000	
後付1/2頁	30,000×6社	180,000	
後付1/10頁	10,000×20社	200,000	
WEB		200,000	
IV 物産展示	10,000×8	<u>80,000</u>	
V 学術共催セミナー	1,000,000	<u>1,000,000</u>	
VI 寄付金 (企業・その他)	一式	<u>1,620,000</u>	
VII 助成金 (水戸コンベンション協会)	30,000	<u>30,000</u>	
合 計		¥ 6,430,000	

### 《支出》

項目	金 額	備 考
I 会場費	<u>500,000</u>	
会場使用料	500,000	
II 備品・消耗品費	<u>130,000</u>	
備品	55,000	
消耗品費	55,000	
諸経費	20,000	
III 印刷費	<u>880,000</u>	
プログラム・抄録集・ネームカード・封筒・ポスター・チラシなど		
IV 諸謝金	<u>330,000</u>	
招待・特別講演など		
V 関連行事開催費	<u>900,000</u>	
全員懇親会費		
VI 宿泊・交通	<u>400,000</u>	
関係者・招待者 宿泊 交通費		
VII 通信	<u>550,000</u>	
各種発送費		
VIII 会議	<u>500,000</u>	
会議ケータリングなど		
IX 業務委託費	<u>2,000,000</u>	
人件費・事務局費・HP関連費・管理費など		
小計(税込)	<u>6,190,000</u>	
予備費	<u>240,000</u>	
合 計	¥ 6,430,000	

# 寄付金募集要項

## ■名称

第6回日本在宅救急医学会総会・学術集会 寄付金

## ■目標金額

2,150,000 円

## ■募集期間

2021年10月1日から2022年9月9日まで

## ■寄付金の使途

第6回日本在宅救急医学会総会・学術集会  
寄付金は事前準備ならびに当日運営費に充当

## ■寄付金の振込先

銀行名：みずほ銀行（0001）	支店名：水戸支店（316）
口座番号：（普）3042168	口座名義：第6回日本在宅救急医学会学術集会 会長 小豆畑丈夫
フリガナ：ダイモカニホンザ イタクキウキウガ クカイ クジ ユツシュウカイ カイョウ アズ ハタケオ	

※税制上の措置はございません。

## ■寄付金申込方法

内容をご確認頂いた上、以下申込みフォーム、または別添の申込書から申込みください。

URL: 作成中

## ■申込書送付先、お問い合わせ先 医療法人社団青燈会小豆畑病院内（担当：山田 小澤）

〒311-0105 茨城県那珂市菅谷 605

